科目名	会計学演習ⅠB（日商簿記1級コース）
年次	1年次
単位数	4
教員氏名	住吉
到達目標	簿記理論を体系的に学び、日商簿記1級(工業簿記・原価計算)及び全経簿記上級に必要な知識を習得していく。
授業概要	会計学Ⅰ（日商簿記1級コース）の内容を実践し演習する。具体的には、日商簿記1級(工業簿記・原価計算)の範囲内の論点にき、演習を通じてその理論及び計算方法を理解していく。
授業計画	<p>下記論点の演習を予定している。1コマは6時間である。</p> <p>1- 4 工業簿記体系、費目別計算</p> <p>5-8 標準原価計算(Ⅰ)</p> <p>9-12 標準原価計算(Ⅱ)</p> <p>13-16標準原価計算(Ⅲ)</p> <p>17-20 直接原価計算(Ⅰ)</p> <p>19-21 直接原価計算(Ⅱ)</p> <p>22-25 予算実績差異分析</p> <p>24-25 CVP分析</p> <p>26-28 業務上の意思決定</p> <p>32-33 設備投資の意思決定</p> <p>33-34 戦略の策定と遂行</p>
テキスト	T A C 出版 合格テキスト日商簿記 1級工業簿記・原価計算Ⅲ
参考書	T A C 出版 合格するための過去問題集 日商簿記 1 級
評価方法	前期・後期試験及び出席、課題結果等による。
準備学習等	前回までの演習内容の復習に加え、当日課題に指定された範囲の学習が必要となる。
備考	

科目名	会計学演習ⅠB（日商簿記3級・2級コース）
年次	1年次
単位数	4
教員氏名	油井
到達目標	工業簿記を基礎から学び日商簿記3級・2級の取得を目指す。
授業概要	会計学Ⅰ（日商簿記3級・2級コース）の内容を実践し演習する。入学時6月の日商簿記検定3級を目指した後、同2級の課程を習得し1年時の2級取得を目指す。
授業計画	<p>下記論点の演習を予定している。1コマは4時間である。</p> <p>34週の内容</p> <p>1-3 簿記一巡の手続き 商品売買、その他の取引</p> <p>4-6 決算整理その他 財務諸表</p> <p>7-10 固定資産</p> <p>9-14 損益計算書、</p> <p>15-17 材料費、労務費、経費</p> <p>21-23 個別原価計算</p> <p>24-26 総合原価計算</p> <p>27-28 標準原価計算</p> <p>29-31 直接原価計算</p> <p>32-34 まとめ</p>
テキスト	T A C出版 合格3級テキスト・トレーニング、2級工業簿記
参考書	
評価方法	前期・後期試験及び出席、課題結果等による。
準備学習等	前回までの演習内容の復習に加え、当日課題に指定された範囲の学習が必要となる。
備考	